第8講 【中世編】 中世ヨーロッパ世界の変容

PART1 西欧社会の安定と十字軍

Chapter 1　西欧社会の安定と十字軍のはじまり

目標

11 世紀からのヨーロッパ社会の変容の背景を知ろう。

十字軍の派遣に至った要因を理解しよう。

1　西欧社会の安定

①農業生産力の向上

11 世紀頃から西ヨーロッパでは気候の温暖化にともない農業生産力が大きく向上

A　森林や荒れ地の開墾による農地の拡大

B　水車や鉄製農具の普及，牛馬を使った**重量有輪犂**の使用などの技術革新

C　耕地を春・秋・休耕地に三分して農業生産力を高める

〔　　　　　　〕の普及

②人口の増加

外敵の侵入による混乱の終了→飛躍的に人口が増大し，社会が安定

③西欧の拡大

人口増加は，次第に西ヨーロッパ世界を内外に拡大させる動きに繋がった

A　イベリア半島の〔　　　　　　　　　　〕（国土回復運動）やオランダの開拓，

エルベ川以東への〔　　　　　　　〕が進んだ

B　〔　　　　　　〕運動もこの動きの一環としておこった

2　十字軍のはじまり

①〔　　　　　　　　　　　　〕の小アジア進出

A　11世紀に〔　　　　　　　　　　〕を支配

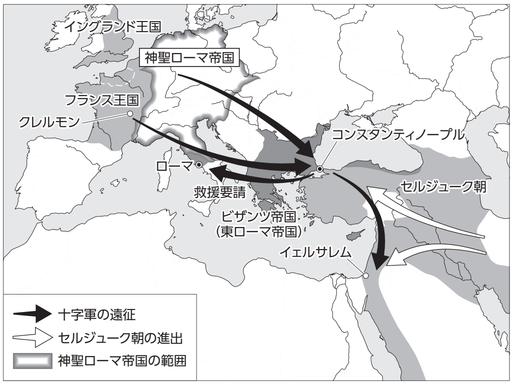
→**アナトリア**（小アジア）へ進出

B　ビザンツ皇帝はローマ教皇に救援を求めた

②〔　　　　　　　　　　　　　　〕

1095年　教皇〔　　　　　　　　　　　　〕が招集

→聖地イェルサレム回復のための**十字軍**派遣を決定



十字軍のはじまり

3　十字軍の進捗

1096年　各国の諸侯や騎士を中心とする**第1回十字軍**が出発

1099年　イェルサレムを占領して〔　　　　　　　　　　　　　　〕を建国

→その後，イスラーム側が勢力を回復

1147年～49年　**第2回十字軍**がダマスクス攻略に失敗

1187年　アイユーブ朝の**サラーフ＝アッディーン（サラディン）**がイェルサレム奪回

1189年～92年　**第3回十字軍**がイェルサレム攻略に失敗

※第3回十字軍にはイングランド王**リチャード1世**，フランス王**フィリップ2世**，神聖ローマ皇帝**フリードリヒ1世**らが参加したが，フリードリヒ1世は途中で死亡，フィリップ2世は引き上げて，リチャード1世のみが戦った。

まとめ　西ヨーロッパでは農法の革新や温暖化で人口が増加し，社会が安定した。ビザンツ皇帝の要請で，ローマ教皇により聖地イェルサレム回復のため十字軍の派遣が決定された。

Chapter２　十字軍の展開とその影響

目標　第４回十字軍以降，十字軍の特徴はどのように変わったのだろうか。
十字軍の派遣が西欧社会に与えた影響を理解しよう。

1　十字軍の変容

1202 年～ 04 年　**第４回十字軍**が教皇

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕の提唱で決定

→東地中海への商業圏拡大を狙う

〔　　　　　　　　　　　　　　〕の支援で

ビザンツ帝国のコンスタンティノープルを占領，

〔　　　　　　　　〕を建国

第４回十字軍

1228 年～ 29 年　**第５回十字軍**では神聖ローマ皇帝

〔　　　　　　　　　　　　　　〕がイスラーム側との外交交渉でイェルサレムを一時的に回復

1248 年～ 54 年　**第６回十字軍**がフランス王〔　　　　　　　〕の主導でエジプトに侵攻したが，敗退

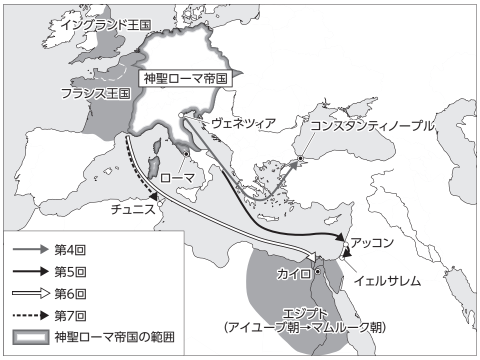
1270 年　**第７回十字軍**がフランス王**ルイ９世**の主導で北アフリカのチュニスに侵攻

→ルイ９世が病死し，最後の十字軍となる

1291 年　イェルサレム王国の最後の拠点だった**アッコン**が，マムルーク朝により陥落

→十字軍運動の終了

※第４回十字軍以降は，十字軍の海上輸送を担って繁栄したイタリア諸都市が東方との交易を再び盛んにするなど，経済的な側面が大きくなり，本来の宗教的目的は弱まった。



第４回～第７回の十字軍の遠征

2　宗教騎士団

十字軍の派遣にともなう聖地の防衛や巡礼者の保護のため，修道騎士によって〔　　　　　　　　〕が結成された。

①〔　　　　　　　　　　〕

A　第１回十字軍で成立

B　主にイェルサレムでの傷病者の救護などで活躍

C　16 世紀にカール５世からマルタ島を与えられて**マルタ騎士団**と呼ばれるように

→ 18 世紀まで騎士団国家を維持した

②〔　　　　　　　　　　　　〕

A　1119 年，聖地の防衛と巡礼者の保護を目的に設立

B　寄進により全ヨーロッパに支部を拡大

C　14 世紀初め，資産を目的としたフランス王**フィリップ４世**により解体

③〔　　　　　　　　　　〕

A　第３回十字軍進行中の 1190 年に成立

B　13 世紀に十字軍がゆきづまるとバルト海沿岸の〔　　　　　　　〕に参加

C　**ドイツ騎士団領**を形成→プロイセンのもとになった

3　十字軍の影響

①教皇権の低下

十字軍を提唱し主導した教皇の権威は，その失敗とともに低下

②国王権の伸長

戦いを指揮した王の権威は高まり，諸侯や騎士に対して優位に立った

③領主の没落

領主でもある諸侯や騎士は，遠征費用を自弁したため経済的に困窮

④農民の地位向上

領主の経済的疲弊や没落により，相対的に農民（農奴）の地位が向上

まとめ

第４回十字軍以降，十字軍は経済的な動機に変わっていった。

十字軍派遣の失敗はローマ教皇の権威を衰退させ，国王の権力を伸長させた。

第８講　PART１　確認問題

1　11 世紀から普及した，耕地を三分して農業生産力を高める農法を何というか。

①　輪栽式農業　　②　混合農業
③　二圃制　　④　三圃制

2　11 世紀にイェルサレムを支配したイスラーム王朝はどれか。

①　ファーティマ朝　　②　セルジューク朝
③　アイユーブ朝　　④　アッバース朝

3　1095 年に教皇ウルバヌス２世によって招集され，十字軍派遣が決定された会議はどれか。

①　ニケーア公会議　　②　エフェソス公会議
③　クレルモン宗教会議　　④　コンスタンツ公会議

4　第１回十字軍がイェルサレムを占領して建てた国を何というか。

①　イェルサレム王国　　②　ラテン帝国
③　アラゴン王国　　④　ビザンツ帝国

5　第４回十字軍がラテン帝国を建国したのはどこか。

①　チュニス　　②　コンスタンティノープル
③　イェルサレム　　④　ダマスクス

6 1291 年にイェルサレム王国の最後の拠点だったアッコンを陥落させたイスラーム王朝はどれか。

①　ナスル朝　②　ムラービト朝
③　アイユーブ朝　④　マムルーク朝

7 第 1 回十字軍で成立し，のちにマルタ騎士団とも呼ばれるようになった宗教騎士団を何というか。

①　テンプル騎士団　②　聖ラザロ騎士団
③　ヨハネ騎士団　④　アルカンタラ騎士団

8 ドイツ騎士団が参加した，バルト海沿岸で行われた植民活動を何というか。

①　植民地支配　②　移民政策
③　国土回復運動　④　東方植民

第 8 講　PART 1　確認問題 解答

1 **解答：④**　11 世紀から耕地を春・秋・休耕地に三分して農業生産力を高める**三圃制**が普及した。

2 **解答：②**　**セルジューク朝**が 11 世紀にイェルサレムを支配した。

3 **解答：③**　1095 年に教皇ウルバヌス 2 世は**クレルモン宗教会議**を招集して，十字軍派遣を決定した。

4 **解答：①**　1099 年に第 1 回十字軍はイェルサレムを占領して，**イェルサレム王国**を建国した。

5 **解答：②**　第 4 回十字軍は，ビザンツ帝国の**コンスタンティノープル**を占領してラテン帝国を建国した。

6 **解答：④**　**マムルーク朝**により，イェルサレム王国の最後の拠点だったアッコンが陥落した。

7 **解答：③**　第 1 回十字軍で成立した**ヨハネ騎士団**は，のちにマルタ騎士団とも呼ばれた。

8 **解答：④**　ドイツ騎士団は，バルト海沿岸の**東方植民**に参加してドイツ騎士団領を形成した。